

# 慶雲寺報

## NEWS

### \* 年始法要が営まれました

年越し二年参りの参道キャンドルライトアップも今年2年目を迎え、昨年以上の方々のお参りをいただきました。色和紙を巻いた100個超の口



ウソクで参道をいりどり、新年をお迎えしました。三ヶ日は、新年にお配りした御札の御祈祷。今年には暖冬ゆえ、例年よりやわらかい朝の空気でした。

十六日には、御札納め・年賀参りの法要が本堂にて営まれ、例年通り、導師様から「大般若理趣分経」の法風を分けていただきました。

### \* 2/15 栃木県曹洞宗青年会 涅槃会

二月十五日は、お釈迦様がお亡くなりになった日（涅槃会「ねはんえ」）です。

栃木県曹洞宗青年会の主催で、県内各地から若手僧侶10数名が集まり、鹿沼市口栗野の妙見寺さまを会場として懇ろなる法要を営みました。

お釈迦さまのご遺徳を偲びながら、副住職も法要に参加して参りました。

### \* 平成十八年度護持会決算

別紙決算書の通り、役員会にて承認されました。ご報告申し上げます。この『寺報』も護持会からの補助をいただきながら、発行されており、平成十九年度会費につきましても、3月末日までに納入をお願いします。

### 行事のご案内

### \* 大本山総持寺テレホン法話を担当

副住職が、左記の日程で横浜鶴見の大本山総持寺のテレホン法話を担当いたします。演題(予定)は「垣根を作らない」。ただいま原稿作成中です。2分半程度のお話ですが、お時間を見つけてお聴きくだされば幸いです。

《期間》 4月23～29日

総持寺テレホン法話は

045(505)2525

もちろん、右記担当期間外でも全国の布教師さまの法話を聴くことができます。

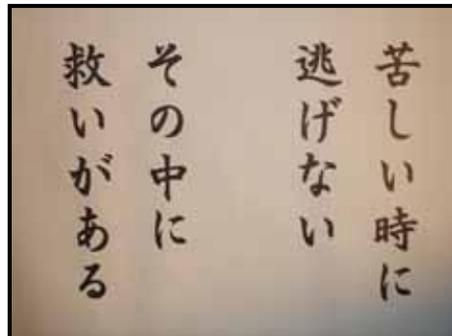
### \* 山門春彼岸会

3月18～24日が春のお彼岸です。例年多くの方々がお墓参りにお寺へお越しになります。昼と夜の長さが同じ春分の日になぞらえながら、**どちらに傾くことなく、ちょうど真ん中(中道)を歩むことをお誓いすることがお彼岸のお勤め**です。

お花とお線香を携えて、ご家族そろってご先祖さまのお参りをいたしましょう。

### 伝道掲示板から

今年一月、財政破綻により成人式への行政補助が無くなった北海道夕張市で、カンパを募りながら実施された成人式がありました。困難な中で開催にこぎつけた実行委員の方が、涙ながらに喜んでいらっしゃる様子が印象的でした。困難に向



き合い、やり遂げたからこそその涙だと思います。

仏教では「四苦」と称し、生きとし生ける者、必ず生老病死の苦しみを背負うと説きます。苦難にぶつかったときに、そこに向き合うのか？目をそらすのか？その時の結果はもちろん、自分の人生そのものでも大きく変わってくることでしょう。命ある以上、生老病死の苦しみとお付き合いです。解決をほかに求めるのではなく、苦しい時も我が事として受け入れながら、焦ることなく着実に一步一步歩みを進めるほか道はありません。その道は必ず安心へと通じているはず。

### \* 「絵本を届ける運動」募金中間報告

「世界の子供たちに喜びを…」の気持ちから、多くの方から浄財を差し出していただきました。

秋彼岸会以降分 21,645円

もう少し貯まりましたら、改めて絵本製作のボランティアを募りたいと思います。

募金箱は、本堂内に常時設置してあります。引き続き御協力お願いします。